



市政について、各議員がみずからの政策提言も含めて、市に考えを聞くのが「一般質問」。  
12月定例会では17人の議員が一般質問を行いました。

# 一般質問



専用アプリで読み取ると  
議会中継がご覧いただけます。

## ◆会議録

冊子は市役所市政情報コーナー、図書館でご覧いただけます。  
※12月定例会の会議録は3月に発行予定です。

## ◆インターネット議会中継

市議会の様子(生中継・録画映像)をパソコンやスマートフォンでご覧いただけます。  
また、各議員の写真脇にあるQRコードから一般質問の録画映像をご覧いただけます。

## 行田市県産木材活用促進支援事業補助金について

養田 英雄 (蒼倫維新)



**問** 行田市県産木材活用促進支援事業補助金の概要について伺う。

**答** 森林環境譲与税を財源とし県産木材の利用促進を図るため、県産木材を使用した住宅、店舗、倉庫等の新築やリフォームをはじめ木塀やウッドデッキ等の外構施設の設置を行う所有者に対し、その費用の一部を補助するものである。

**問** 行田市県産木材活用促進支援事業補助金の申請件数について伺う。

**答** 1件の申請を受理しており、今後申請意向のある方から申請を予定している旨の連絡を数件受けている。

**問** 埼玉県の県産木材住宅等支援事業と行田市の事業は併用可能なのか。

**答** 県の補助事業との併用は可能である。

**問** 来年度も本事業は継続される予定はあるのか。

**答** 3年間の期間を限定して制度として立ち上げていくが、その後については効果等を踏まえて判断していく。

## 気候変動対策に取り組み、若者世代から選ばれるまちに!

野本 翔平 (令和研究会)



**問** 今後のまちづくりは気候変動対策や地球温暖化対策と同時並行で行う必要があると思うが市長の考えは。

**答** 議員(指摘のエコロジカルな視点はまちづくりの重要な視点である。現在策定中の第三次行田市環境基本計画は市政運営の軸となる特に重要な計画であり、カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブの3つの視点を今後のまちづくりに活かしていきたい。

**問** 若者たちから選ばれるまちになるためにも環境施策にしっかり取り組む必要があると思うが市長の考えは。

**答** 若者に選ばれるまちになるためには、気候変動対策に取り組んでいるというメッセージをしっかりと発信することが重要だと思っている。

